

じぶんじしん たいせつ ひと まも ひとり
自分自身と 大切な人を 守るために 一人ひとりが できること
＝ かんせん を ふせ ぐために 「あたら せいかつようしき」を しましょう ＝

がつ にち ひろしまけん
5月22日に 広島県は、「できるだけ 外に 出ないでください」「お店を 休んでください」
という お願いを 終わりました。ふくやまし 5月23日から 公共施設を 使うことが できる
ように します。イベントも できるように します。

でも、しんがたころなういるすに かんせんする 危険は あります。いま わたしたちの まわりに
ういるすは います。

これからも、次のことを 気を付けましょう。

1. ほか けんには 行きません。
とくに、ほっかいどう、さいたまけん、ちばけん、とうきょうと、かながわけんには 行きません。
2. さいきん、ほか けんから ふくやましに 来た人は、14日間は、まいにち ねつ はか
に 出ないでください。からだの ちょうしが わるい 場合は、084-928-1350に
でんわ 電話してください。
3. ・「3つの みつを きける」(外の 空気が はいらない 部屋に いないでください。たくさ
んの 人が あつまる ばしょに 行かないでください。ひとと ひとが ちかくで はなし
ください。)を まもりましょう。
・マスクを つけましょう。
・手を 洗いましょう。
・ひとと はな 離れて すごしましょう。
4. かいしゃでは、うえぶかいぎを したり、いえで 働いたり、じかんを わけたり、かいしゃに 行く ほうほう
を変えたりしましょう。ひとと ひとが あわないように しましょう。
5. かんじゃや びょういんで 働いている ひとや そのかぞくの わるぐちを いわないで ください。
ごきょうりやくを ねが お願いします。

ねん がつ にち
2020年5月22日

ふくやましちやう えだひろ なおき
福山市長 枝 直幹